Panasonic

SmartLighting Eco

環境配慮型スクエア275シリーズ
環境配慮型スクエア350シリーズ
環境配慮型スクエア450シリーズ
環境配慮型スクエア600シリーズ

(一般屋内用)

取扱説明書

保管用

品番

<275シリーズ>

品名・和風埋込	枠品番	本体品番
XNNHU2200A	NK07200	NHU22618A共通
XNNHU2260A	NK07220	
XNNHU2261A	NK07221	
XNNHU2300A	NK07200	NHU23619A共通
XNNHU2360A	NK07220	
XNNHU2361A	NK07221	

<450シリーズ>

品名・和風埋込	枠品番	本体品番
XNNHU3300A	NK07400	NHU33620A共通
XNNHU3320A	NK07460	
XNNHU3321A	NK07461	
XNNHU3322A	NK07462	
XNNHU3323A	NK07463	
XNNHU3324A	NK07464	
XNNHU3326A	NK07466	

品番

<350シリーズ>

品名・和風埋込	枠品番	本体品番
XNNHU2210A	NK07300	NHU22619A共通
XNNHU2270A	NK07320	
XNNHU2271A	NK07321	
XNNHU2400A	NK07300	NHU24619A共通
XNNHU2460A	NK07320	
XNNHU2461A	NK07321	

<600シリーズ>

品名・和風埋込	枠品番	本体品番
XNNHU5400A	NK07600	NHU54620A共通
XNNHU5420A	NK07660	
XNNHU5421A	NK07661	
XNNHU5422A	NK07662	
XNNHU5423A	NK07663	
XNNHU5424A	NK07664	
XNNHU5426A	NK07666	

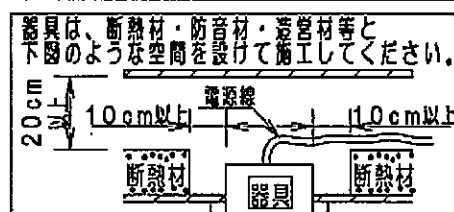
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明 **工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠警告

- 施工は、取付方法にしたがい確実に行なう。
  施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。
  火災の原因となります。

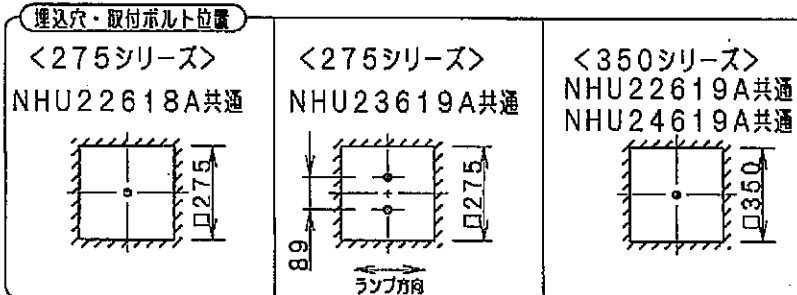
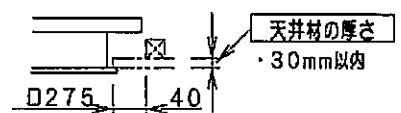
- 器具を改造しない。
  火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。
  落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数以外の電源で使用しない。
  感電・火災の原因となります。

⚠注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃以外では使用しないでください。 ちらつきや短寿命の原因となります。

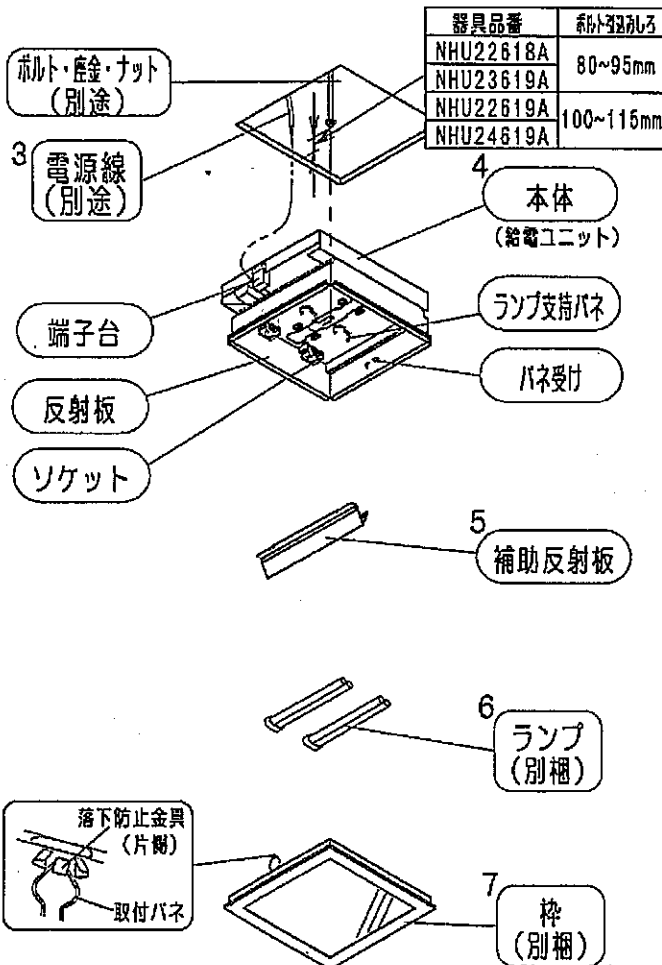
各部のなまえと取付けかた

⚠警告

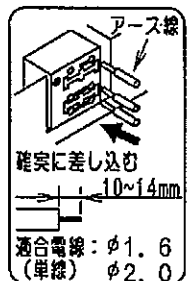
●施工は、取扱説明書にしたがい、確実に行なう。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因になります。

＜275シリーズ＞ ＜350シリーズ＞の場合

(NHU22618A共通の場合)
(NHU23619A共通の場合)

(注意)
器具が埋込穴より突き出るため、本体凸部側は埋込穴より奥行40mmの空間が必要です。
障害物があると施工できなくなります。
天井材の厚さは30mm以内にしてください。

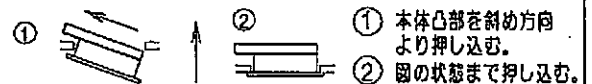
XNNHU2260Aの例で説明しています。

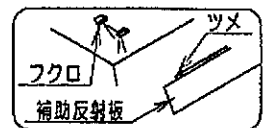
器具品番	ボルト突出し
NHU22618A	80~95mm
NHU23619A	
NHU22619A	100~115mm
NHU24619A	

1 取付前の確認
・器具質量(3.9kg：XNNHU2460Aの場合)に十分に耐える様ボルト取付部の強度を確保する。
(取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。)
不備があると器具落下の原因となります。

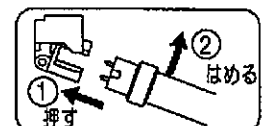
2 天井に埋込穴をあける。
・埋込穴、取付ボルトを図のように用意しておく。

3 電源線を端子台に接続する。
・電源線を差し込み穴に確実に差し込む。
接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、感電・火災の原因となります。
・アース線を差し込み穴に確実に差し込む。
・D種(第3種)接地工事が必要。
・端子台の容量は20Aです。

4 本体をボルトに取付ける。

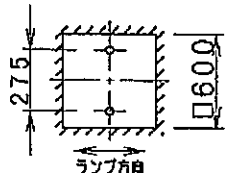
(NHU22618A共通の場合) (NHU23619A共通の場合)

① 本体凸部を斜め方向より押し込む。
② 図の状態まで押し込む。

・本体を取付ボルトに確実に取付ける。
(推奨トルク：1.5N・m)
不備があると器具落下の原因となります。

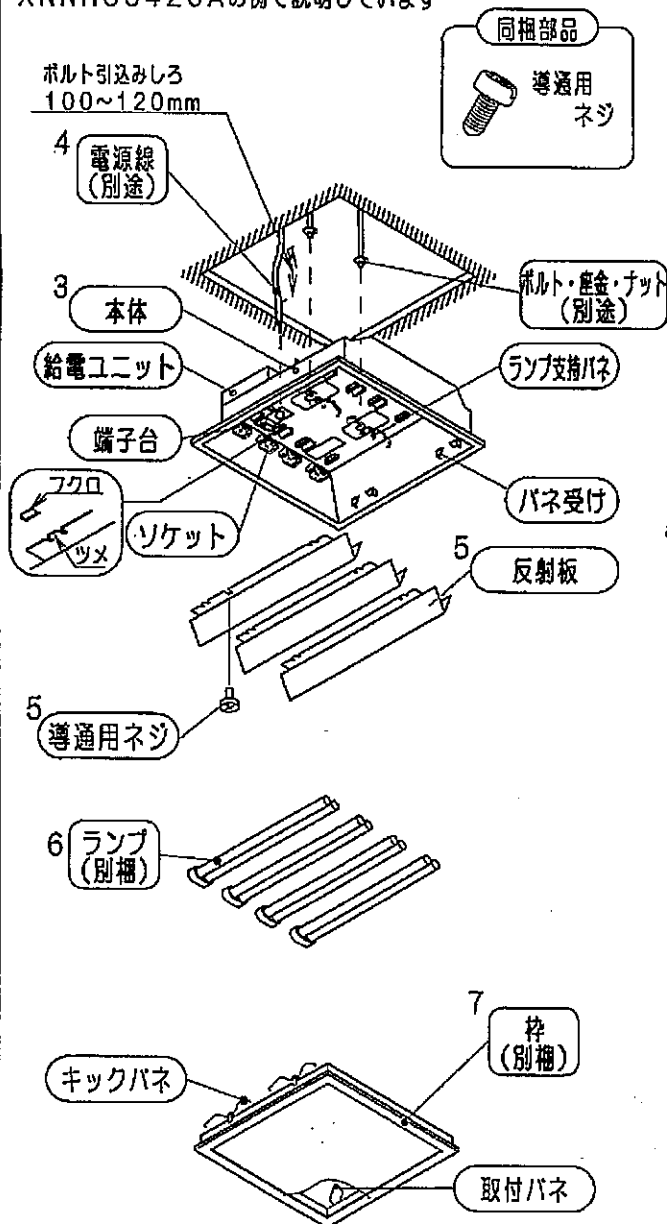
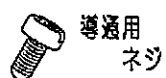
5 補助反射板を取付ける。
・補助反射板をすぼめてツメをフクロにいれる。
取付が不完全な場合、落下の原因となります。

6 ランプを確実に取付ける。
取付に不備があると落下・火災の原因となります。
取付が不完全な場合、枠落下の原因となります。

① 押す
② はめる

7 枠を取付ける。
・枠についている取付バネを落下防止金具に引っ掛け、天井面に押しつける。
・枠のもう一方についている取付バネをバネ受けに差し込む。
・枠を天井面に密着させる。
取付が不完全な場合、枠落下の原因となります。

各部のなまえと取付けかた（つづき）

＜450シリーズ＞ ＜600シリーズ＞の場合

XNNHU5420Aの例で説明しています

同梱部品
導通用ネジ

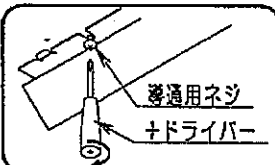
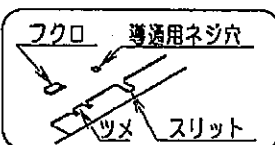
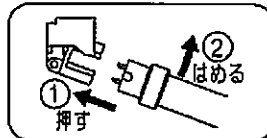
ボルト引込みしろ 100~120mm
4 電源線（別途）
3 本体
給電ユニット
端子台
フクロ
ツメ
ソケット
ボルト・座金・ナット（別途）
ランプ支持バネ
バネ受け
5 反射板
5 導通用ネジ
6 ランプ（別梱）
7 枠（別梱）
キックバネ
取付バネ

1 取付前の確認
- 器具質量（8．0kg：XNNHU5420Aの場合）に十分に耐えるようボルト取付部の強度を確保する。
（取付ボルトは、W3／8又はM10を使用する。）
不備があると器具落下の原因となります。

2 天井に埋込穴をあける。
- 埋込穴、取付ボルトを図のように用意しておく。

3 本体をボルトに取付ける。
- 電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- 本体を取付ボルトに確実に取付ける。
（本体の枠部が天井になじんだところで締付けを中止してください。締めすぎると、反射板が取りつきにくくなります。）
（推奨トルク：0．8N・m）
不備があると器具落下の原因となります。

4 電源線を端子台に接続する。
- 電源線を差し込み穴に確実に差し込む。
接続が不完全な場合や容量オーバーした場合、感電・火災の原因となります。
- アース線を差し込み穴に確実に差し込む。
- D種（第3種）接地工事が必要。
- 端子台の容量は20Aです。

5 反射板を取付ける。
- 本体の導通用ネジ穴と反射板のスリットの方向を合わせ本体のフクロに反射板のツメを差込み確実に取付ける。

- 同梱の導通用ネジを締付けて反射板を確実に取付ける。
取付が不完全な場合、感電や反射板落下の原因となります。

6 ランプを確実に取付ける。
取付に不備があると落下・火災の原因となります。

7 枠を取付ける。
- 枠についているキックバネをバネ受けに引っ掛け、天井面に押しつける。
- 枠のもう一方についている取付バネをバネ受けに差し込む。
- 枠を天井面に密着させる。
取付が不完全な場合、枠落下の原因となります。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

- ●器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
- ●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠注意

- ●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。　感電の原因となります。
- ●アルカリ系洗剤は使用しないでください。　強度低下による破損の原因となります。
- ●照明器具には寿命があります。設置して10年経つ※と、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
- ●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

使用上のご注意

・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
・低温時には明るくなるまでに時間がかかったり、一部明るさのムラが生じることがありますが異常ではありません。

保証について

・保証について－－－－－－－この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。
ランプ・グロー点灯管・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について－－－－－－保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
・補修用性能部品の保有期間－－－－－弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

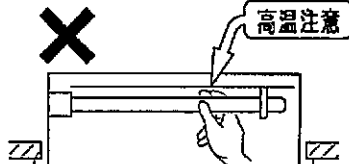
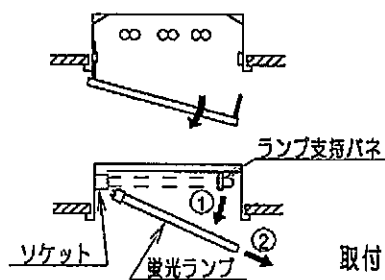
お手入れ・ランプ交換　⚠注意（必ず電源を切って行なってください。感電・やけどの原因となります。）

<器具の清掃について>
・汚れを落す場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

<ランプ交換について>
・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください。）

交換ランプ	NHU22618A共通 NHU22619A共通 NHU23619A共通 NHU24619A共通	23形コンパクト形蛍光灯　FHP23
	NHU33620A共通	32形コンパクト形蛍光灯　FHP32 36形コンパクト形蛍光灯　FPL36
	NHU54620A共通	45形コンパクト形蛍光灯　FHP45

⚠注意

・点灯中や消灯後はランプが高温になっておりますのでランプやその周りを素手でさわらないでください。
やけどの原因となります。

（ランプ交換方法）

1 枠を引き下げる。
2 片側の取付バネをはずす。
3 ①、② の順序でランプをはずし交換する。
4 取付バネをバネ受けにはめ込む。
5 枠を押し上げて天井面に密着させる。

取付が不完全な場合、枠落下の原因となります。

交換用給電ユニット

・給電ユニットを交換する際は、下記交換用給電ユニットをお求めください。

交換用給電ユニット	NHU33620A共通	NK09111
	NHU54620A共通	NK09142

交換用給電ユニット	NHU22618A	NK09115
	NHU22619A	NK09116
	NHU23619A	NK09117
	NHU24619A	NK09118

パナソニック電工株式会社 ナショップ・調光システム事業部　〒571-8686　大阪府門真市門真1048

MN0703-051108